住宅リフォーム助成制度創設を

佐藤　清治

(問) 地域経済活性化のために急がれる事業である。実施を。

(答)**市民生活部長**　現在、実施する考えはございません。

(問) リフォーム助成の問題についても調査してみようということで受け止めてよいか。

(答)**市長**　全般にわたって調査してみたい。

◆高すぎる国保税引き下げを

(問) 我々の実施している市民アンケートに12月10日まで581通の回答が届いている。

その中で高い国保税を引き下げて欲しいとの声が多数よせられている。引き下げを実施すべきだ。

(答)**市長**　下げられる状況にはない。

◆バス路線の振動対策を

(問) 木売のバス通りの方からバス路線を運営する会社にスピードを落として走るよう要請して欲しいとのご意見が寄せられているが。

(答)**政策室長**　事業者に対して要請をさせていただきたい。

◆駅南UR土地区画整理内の住民要望実現を

(問) 調整池のまわりの歩道に安全柵の設置を。

(答)**都市建設部長**　平成22年度中に設置していただく。

(問) 駅南消防署近くの交差点は大変危険、信号機設置を。

(答)**市民生活部長**　早期設置を警察に要望する。

(問) 街灯・防犯灯増設を。

(答)**市民生活部長**　平成23年3月末までにURが53基の防犯灯を設置すると伺っている。

保育士の経験を蓄積でき生かせる保育行政を

高野　昇

(問) 子どもを安心して生み育てられる社会のためには、認可保育所の建設などとともに保育の質を高め、子育てできる環境が必要。保育の質の向上のためには保育士の経験の蓄積が決定的に重要だが市の考えはどうか。また保育士の処遇について、現状では公立保育所と民間保育園では大きな違いがあり、民間保育園への支援の抜本的改善が必要。

(答)**市長**　保育の質を高めるためには、保育士経験の蓄積も必要だが、日々の保育のなかで状況に応じた判断をしていくことが重要。保育士の処遇については、全ての条件が同一ではないため公立保育所と民間認可保育園を一概に比較することは困難。

◆子育て「新システム」とは

(問) 政府が法案提出めざすとしているが市の考えは。

(答)**市長**　単に待機児童対策に留まらない議論を望みます。

◆図書館レファレンスを旺盛に

(問) レファレンス（問合せ、相談活動）をもっと広報・啓蒙するとともに、各小中学校に専任の司書教諭の配置を。

(答)**教育長**　レファレンスも重要なサービスのひとつであり図書館司書など職員体制を強化し、レファレンスサービスを充実してきている。今後も活用方法について広く周知していきます。学校の司書教諭の専任については、学校関係の中から専任化の話も出ているので県に要望しています。

吉川橋の架け替えは既存橋を活用する二段階方式で

齋藤　詔治

(問) 仮設橋を造らない工事は、市民生活に多大な影響が、既存橋隣に二車線を開通後、既存橋を取り壊して二車線橋を増設し、四車線橋の完成へ。

(答)**都市建設部長**　仮設橋の必要性は十分認識、県では難しいと考えている。

吉川橋

◆吉川美南駅発着＝東京駅・府中本町駅の実現へ

(問) 新駅は、市民が安心して利用できるよう、始発着駅に。

(答)**市長**　二面三線駅舎であり、始発着機能はあるとJRからは聞いている、今後JRに要望してまいります。

◆越谷吉川線都市計画道路の部分開通を

(問) 平成23年、元ナンシン㈱工場跡地に新たな店舗が予定、周辺の交通混雑が予想されます。

オープンまでに中央中西側道路まで計画道路の開通混雑解消を。

(答)**都市建設部長**　道路の開通により交通量が分散され、混雑解消早急に部分開通ができるよう、土地区画整理組合に働きかけてまいります。

◆365日水が使えるほ場の整備を

(問) 埼玉型ほ場整備が県農林部と吉川市で検討されている。この機会に安心安全なほ場を造り、農業の持つ多様性を生かした街づくりを進めては。

(答)**市長**　年間を通して用水路に水を確保する事は、大変難しいが、環境保全型農業は今後一層重要、環境保全向上に繋がる方策を研究してまいる。